

選挙へ行こう! ちゃんと選りたいから!

「市議会とともに住みよい三島市をつくる会」

3月24日付けアンケートの報告

豊かな自然とおいしい水。市民のだけれど日本一とも思っている三島の三島を子や孫に手渡すためにわたしたちは何が出来るのでしょうか。

たまたま今年が地方選挙の年。現在の選挙方法や選挙公報だけでは、一方的で私たちの聞きたいことがありません。でも候補者の方に一人ずつ訊いて回るわけにもいきません。そこで候補者全員にアンケートというかたちでお尋ねすることを思い立ちました。

その際、せっかくの機会ですから、わたしたちだけのものにする、となしに、何らかの参考になればと開示させていただくこともお断りしました。多用途にもかわらずアンケートにご回答くださった方は勿論、諸々の事情でお答えいただけなかった方も、今後、対話の機会をいただきながらともに住みよい三島市をつくってほしいなと思います。

長の名刺を渡され、後援会長からは「候補者は忙しいからそんなアンケートに答えてはもらえない」と言われたのですが、後ひになってご自身から回答をいただいたり。印象として候補者の中には選挙などやる前から既に次期議席獲得が確信できるような人もいり、ではないかという新発見もありました。

そういった候補者にとっては一般市民の言うことに耳を傾ける必要はないのではないかと感じるすら持ちました。

アンケートの結果を参考に、対話してくれる議員を増やし、市政に関心ある市民と手をつなぎましょ。私たちは今後も住みよい三島市をつくるために活動していきます。今回のアンケート結果は以下の通りです。

三島市議会議員立候補予定者は(アイウエオ順で並べました。

【アンケート回収率】 65・4%

新人立候補者 50%

現職立候補者 69%

【アンケートを実施して感じたこと】

私たちの趣旨をご理解下さり快く応じてくださった方、「市民からのアンケートには答えられない」との申し合わせがあり答えられない

アンケート結果 (回答者17名/立候補者26名 敬称略 五十音順)

質問1:市議会議員の定数は条例で定めることになっており、現在三島市は22人です。これは・・・ 妥当 多い 少ない

質問2:三島市議会議員の報酬は現在月学410,000円です。これは・・・ 妥当 多い 少ない

質問3:当選後にご自身の考えている施策を実現するためにどんな方法をとりますか? (複数回答可)

議会での質問する 市長と直接交渉する 条例をつくる努力をする

質問4:憲法改定が問題になっていますが、どうお考えでしょうか?

改定が必要 改定は必要ない 分からない

質問5:浜岡原発の再稼働について賛成ですか?

賛成 反対 分からない

質問6:当選後に手がけたいことを上位3件お書き下さい。

大房正治(67)所属政党支持政党なし、推薦団体なし		立候補理由:三島で生まれ三島で育った。三島に恩返ししたい。	
問1	妥当(人口5000人に1人)	問4	必要
問2	適当(若い世代が尻山手を挙げてもらいたい!)		
問3			
問5	日本のエネルギー88%は化石燃料3.6兆円燃やしCO2を出し続ければ地球温暖化のため異常気象が全国各地で発生している現状を議論すべき(原稿は基本的には処理できないので個人的には反対です)		
問6	人口減少と少子高齢化 観光振興施策を推進しスポーツを通しての交流 社会保障の充実		

岡田美喜子(56) 自治会、町内会、各種団体推薦		立候補理由:市民の福祉向上	
問1	無回答	問2	無回答
問3	無回答	問4	無回答
問5	無回答	問6	無回答

川原章寛(44)		立候補理由:政策実現の為	
問1	地方自治の本旨を考えますと、充分とは言えませんが、三島市の財政状況等を勘案致しますと適当かと思えます。	問2	活動の対価ですので評価するのは市民の皆さまかと存じます。但し、真面目に活動する程、政務活動では足りず、自己負担が嵩む状況である事も承知おきいただきたく思います。
問3	合法的に許されるありとあらゆる手段を講じます。	問4	憲法解釈の変更による対応には危惧しております。平和憲法を守るべきと考えますが、現状で自衛が本当に可能な検証も必要と考えます。
問5	基本的に再生可能な自然エネルギーへの移行をすべきと考えます。但し、医療等を含めました現状の生活を守る上で、代替エネルギーの確保が出来ない場合には、安全性を確認の上で一定期間の稼働も認めざるを得ないかと考えます。	問6	「優先順位はつけられませんが、別紙をご参照下さい。」とコメントがあり、選挙ノンプを添付

小林恵子(57) 政党、団体推薦等 無し		立候補理由:三島の子育て環境もっと充実させ、定住人口を増加させる	
問1	妥当	問2	適当
問3		問4	必要ない
問5	反対	問6	未就園のお子さんがある家庭への支援 女性・若者の就労・起業支援 市政の透明化・可視化

下山一美(62)日本共産党		立候補理由:市民の暮らしを守り地方自治の実現を目指す	
問1	妥当	問2	適当
問3		問4	必要ない
問5	反対	問6	介護保険制度の改善、国保の広域化による同様の改善、三島駅南口東街区の再開発の問題点の明確化

杉沢正人(59) 推薦:行政書士連盟		立候補理由:広報を読んでください。	
問1	妥当	問2	適当
問3		問4	改定が必要
問5	反対	問6	経済と雇用対策、花のあるまちづくり、教育と文化

鈴木文子(59)公明党		立候補理由:	
問1	妥当	問2	適当
問3		問4	必要ない(9条ですか?加法修正を行う)
問5	反対	問6	子育て支援 教育、防災策と街づくり

瀬川元治(67)自民党		立候補理由:市民が安心して安全に暮らせる三島をつくるため	
問1	妥当(今後、状況に応じて見直しをする必要がでてくると思う。)	問2	適当(定数によって変える必要が考えられる。)
問3		問4	必要
問5	将来的には原発を廃止することが望ましい。	問6	少子高齢化対策、台風・豪雨による内水氾濫対策の強化(中郷地区)、松毛川環境整備事業

沈 久美(48) 政党、推薦団体 無し		立候補理由:三島が大きく変わろうとしている今、見ただけではない内面の充実を訴えていきたいと考えたためです。	
問1	妥当	問2	適当
問3		問4	必要(「個」の扱いは日本人にはなじまないと考えます。)
問5	急速に新エネルギーに切り換えていくのがよい!	問6	保育園、幼稚園を起点とした生涯学習の推進 「三島の道徳」づくり、不登校・ひきこもり対応の見直し

土屋利絵(42) 政党、推薦団体等 無記入		立候補理由:小さいところから社会をよい方向に変えていきたい	
問1	妥当	問2	適当
問3		問4	必要ない
問5	反対	問6	借金を増やさない 制度改革 補助金の全面的な見直し、教育を守る 特別支援教育の充実

中村 仁(46)自民党 推薦:大塚町内会、他		立候補理由:三島市議会をはじめ将来の三島の為に改善が必要なものにとりくむため	
問1	多い	問2	多い
問3		問4	必要
問5	わからない(条件したい)	問6	市議会議員の意識改革、市職員の意識改革

野村諒子(62)党、推薦団体等 無記入		立候補理由:これまでのNPO等の経験を生かし、市民の声を市政に反映されることに貢献するため	
問1	妥当	問2	少ない
問3		問4	必要ない
問5	反対	問6	空家対策、人口減少をくい止める、人が輝くまちづくり

服部正平(54)日本共産党		立候補理由:市民の暮らし(生活)を守る市政にするため	
問1	少ない	問2	適当
問3		問4	必要ない
問5	反対	問6	高齢者への制度拡充、若い世代への支援、くらしの安全を

松田吉嗣(59)自民党		立候補理由:愛する郷土が生かされる為	
問1	妥当	問2	適当
問3		問4	必要
問5	賛成(条件付)	問6	人口減少ストップ、税収確保(自主財源) 交流人口の拡大(観光客)

村田耕一(55)公明党		立候補理由:議会改革・地域の課題に取り組む。	
問1	多い	問2	適当
問3		問4	必要ない
問5	反対(現状においては)	問6	<福祉> 高齢者自立支援と地域包括ケアシステムの充実、子育て世代包括支援の充実 <活力> 地元中小企業支援と創業支援 <改革> 議会改革

堀江和夫(53)公明党		立候補理由:白紙	
問1	定数を減らしてきたが、市民の意見を問う機会が減るので、これ以上減らすべきでない!	問2	少ない
問3	、町内会、自治会とのつながり	問4	環境権など加憲が必要
問5	反対	問6	教育先進都市三島、子育て支援、地域包括ケアシステム

弓場重明(64)民主党		立候補理由:財政の健全化・福祉の向上 「しにがいのあるまちづくり」	
問1	多い(少し多めですが妥当かな。20名程度がベストか?)	問2	・適当(定年等された方)・多い(定年等された方)・少ない(働き盛りの方)
問3		問4	必要ない
問5	反対(基本的には反対ですが、県民の民意の確認が必要か!)	問6	「しにがいのあるまちづくり」生きがいはあたりまえ、死してなお三島市に住みたいと思う様なまちづくりをしたい、子供や孫の世代が三島にずっと住みつづかれるような街づくり。それにはどのような施策が必要か!